

## 「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

### 第117回

『「人の心に贈り物」 ～ 死後も誰かの中で生きつづける ～』

2022年7月9日、第11回『がん哲学外来コーディネーター養成講座 in 栃木』(宇都宮に於いて)で、筆者は、教育講演1「多様性のある制御 ～ Dramatype ～」の機会が与えられた。翌日の7月10日は、第10回『がん哲学外来市民学会 栃木大会：テーマは、『人の心に贈り物を残していく』(大会長 平林かおる 栃木県立がんセンター 副病院長)であった(画像1)。筆者の『がん哲学外来市民学会 代表挨拶』が、【医師、医療従事者、一般市民、学生、中高生、がん問題に関心を持つあらゆる人々が、立場を超えて集う「交流」の場でもあります。】とプログラム冊子に記載されていた。

早速、「樋野先生と柳田邦男先生の対談の書籍も読み直したいと思います。」との励ましのメールが届いた。柳田邦男 先生との共著『人の心に贈り物を残していく』(2017年 悟空出版)が鮮明に思い出された(画像2)。

**【対談】「寄り添う心があればいい。がん哲学外来は人間の原点に戻れる場所」**

**第1章 がんを語る**

**第2章 がん哲学を語る**

**第3章 「いのち」を語る**

**第4章 「言葉」を語る**

【『おわりに』柳田邦男氏は「がん哲学外来」を取り上げたNHKの番組で、「がん医療に携わる医師は、がんだけを診て、患者さんの人生まで見ていない人が多い。人生という大きな球体のなかの“がん”だけを切り取って診ているようだ。だから患者さんは、治療以外のことを聞いてはいけないと感じとる。『がん哲学外来』そして『がん哲学外来メディカル・カフェ』は、そんな医師と患者さんのすき間を埋めてくれる取り組みだ。そして、人は死後も誰かの中で生きつづけるという“死後生”を視野に入れて生きると、人生は格段に豊かになる」このような主旨のお話しをされていました。】と記載した。

『がん哲学のレッスン』(2020年 かもがわ出版)では、柳田邦男先生は、帯を書いて頂いた(画像3)。ただただ感謝である。



第10回  
がん哲学外来市民学会 栃木大会  
Cancer Philosophy Clinic Association for the People

人の心に贈り物を残していく

**日時** 2022年7月10日(日)  
9:30~15:30(受付9:00~)  
**ハイブリッド開催**

**会場** 栃木県総合文化センター サブホール  
〒320-8530 宇都宮市本町1-8 028-643-1019

(参加費) 会員2000円/非会員3000円  
(定員) 250名  
(申し込み方法) 表紙の申込書にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。  
学会ホームページ <https://shimiyogakkai.com/> からのお申し込みも可能です。

**プログラム**

9:30	開会挨拶	大会長 平林 かおる	栃木県立がんセンター 病理診断科・副院長
9:40	特別講演1	「今を生きて へいのちの終わりとは〜」	倉松 俊弘 鹿沼市家王寺住職
10:20	特別講演2	「少しでも先をみて生きる 〜医師の妻が夫のがんから学んだこと〜」	座長 村井 邦彦 村井クリニック院長 高橋 都 NPO法人日本がんバイパスネットワーク代表理事・若手医科大学客員教授・東京慈恵会医科大学客員教授 座長 鈴木 聡 石巻赤十字病院 緩和ケアセンター長・副院長
11:00	～休憩～		
11:10	特別講演3	「人の心への贈り物〜自分の心に自信が持てるように」	秋山 正子 認定NPOマキース東京センター長・白十字訪問看護ステーション統括所長 座長 相田 晴之 済生会宇都宮病院 緩和ケアセンター長
11:50	アトラクション1	ストレッチ	
12:00	アトラクション2	手話コーラス	
12:15	ランチョンセミナー	「治療中でも私らしく〜生きるを支えるアピランスケア〜」	田中 康代 石橋総合病院看護師・アピランスケアサロ(にっこ)代表
13:00	招待講演	「贈り物としての「死後生」 〜他者にも自分にも〜」	柳田 邦男 ノンフィクション作家 座長 安藤 潔 東海大学医学部血液・腫瘍内科教授
14:00	～休憩・準備～		
14:10	パネルディスカッション	「人の心に贈り物を残していく」	司会進行 宗本 義則 福井県済生会病院 副院長・平林 かおる パネリスト 倉松 俊弘・高橋 都・秋山 正子・柳田 邦男・樋野 興夫
15:10	総評	樋野 興夫	がん哲学外来市民学会代表・順天堂大学 名誉教授
15:20	次期大会挨拶	高原 富士子	NPO法人HAP (Healthy Aging Projects For Women) ・浅草がん哲学外来
15:30	閉会挨拶	大会長 平林 かおる	

お問い合わせ先 第10回がん哲学外来市民学会事務局  
TEL: 080-6617-6192 FAX: 028-650-4421

センター 〒320-0834 宇都宮市扇南4-9-13  
TEL: 028-643-1019 FAX: 028-643-1019  
E-mail: [gancafetochigi2017@gmail.com](mailto:gancafetochigi2017@gmail.com)

後援: 栃木県医師会・宇都宮市医師会・栃木県歯科医師会・栃木県薬剤師会・宇都宮市薬剤師会・宇都宮市歯科医師会・宇都宮市歯科歯科医師会・宇都宮市歯科歯肉科医師会・宇都宮市歯科歯肉科歯周病科医師会・宇都宮市歯科歯肉科歯周病科歯肉科医師会・宇都宮市歯科歯肉科歯周病科歯肉科歯肉科医師会

悟空出版 **がん患者の幸福論**

人の心に贈り物を残していく

『ガン回廊の朝』著者 **柳田 邦男**  
Kanio Yanagida

『がん哲学外来』創設者 **樋野 興夫**  
Okio Hino

がん哲学外来——  
今を生きて「命の言葉」

樋野 興夫

**がん哲学の**  
**レッスン**

教室で「へいのち」と向きあう

毎年100万人が **がん**に！  
この大変な時代によりよく生きるには、**がん**に対する考え方と人生観の180度転換が必要。  
円熟した **樋野**語録の数々はその転換の道標だ。

ノンフィクション作家 **柳田 邦男**

かもがわ出版